

SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2022 年 1 月 11 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
今ある資産資源（＝住宅）の診断診察により資産資源の持続使用につなげ災害に強い地域づくりに貢献する			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
診断診察を通じ資産財産（＝住宅）への意識向上により防災と被災復旧を自助（チーム）努力が出来る地域にする			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2021年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2022年12月31日までの取組目標
	無理無駄をさせず、不調を訴えても変わりが出来る体制づくりと適度な運動を習慣づける体制づくり	未実施	無理無駄をさせず、不調を訴えても変わりが出来る体制づくりと適度な運動を習慣づける体制づくり
	幼稚園・小学校・中学校に住宅取得に関わる職業の体験学習を実施。高校・大学・就職活動中の人に対してインターンシップ制度の門戸を大きく広げて受け入れる。	未実施	幼稚園・小学校・中学校に住宅取得に関わる職業の体験学習を実施。高校・大学・就職活動中の人に対してインターンシップ制度の門戸を大きく広げて受け入れる。
	女性従業員の積極的採用と正当な評価基準作り。希望があれば女性社員リーダー登用または起業支援を全面的にバックアップをする。	採用活動面談を積極的に進めたが採用までには至らず	女性従業員の積極的採用と正当な評価基準作り。希望があれば女性社員リーダー登用または起業支援を全面的にバックアップをする。
	住宅の経年劣化によるエネルギーロスをなくすために住宅診断の周知と実施をして、適切かつ適度なメンテナンス施工により省エネにつなげる	住宅劣化診断を5軒実施。性能改善と性能維持のメンテナンス工事を4軒実施	住宅の経年劣化によるエネルギーロスをなくすために住宅診断の周知と実施をして、適切かつ適度なメンテナンス施工により省エネにつなげる
	知識を広げる講座を積極的に周知し実行して自信を持ってもらう活動と、職業経験を積み自身を持ってもらうため、体験できる場の受け皿を多く作る	家づくり取得講座の講師をつとめた。	知識を広げる講座を積極的に周知し実行して自信を持ってもらう活動と、職業経験を積み自身を持ってもらうため、体験できる場の受け皿を多く作る
	住宅における劣化診断を実施。費用が多大に掛かる前に負担なくメンテナンスを実施し、災害に強く長く継続して住み続けられる住宅を増やしていく	中小企業デジタル化・業態転換等促進事業の採択を受け、周知のためのホームページ作成とパンフレット作製、診断精度を上げるためにドローンの導入とインフラ整備を実施	会社と自宅周辺、親戚知人宅の無料診断をして、近隣への周知を行い防災・住宅診断に対する意識づけと啓発を行う。 10地域10軒の住宅診断と1軒の診断あたり周辺住宅へ50軒の周知活動
	地域防災チームを創設活動を実施。災害が起こる前に防災のあり方の周知と、被災後の早期復旧実施のできるチーム作り	静岡県ふじのくに防災士講座を受講しふじのくに防災士認定をうけた	地域防災チームを創設活動を実施。災害が起こる前に防災のあり方の周知と、被災後の早期復旧実施のできるチーム作り

（記載上の注意）

- 1 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	かえる不動産建築工房	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業 種	9. 不動産業	
3	従業員（構成員）数	2 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	代表
		氏 名	石野一敬
5	所 在 地	〒 421-0117	
		静岡県駿河区下川原南17-20株式会社STIビル2階B号室	
6	ホームページURL	https://kaeru-estate-architecture.com/	